しろさと
議会だより

No.57
2019年２月１日
（平成31年）

第４回　子ども議会

平成30年12月25日、第４回の子ども議会が役場議場において開催されました。
今回は、地元の高校生２名を含む12名の児童・生徒が子ども議員として演壇に立ちました。

新年のごあいさつ…… 2
第４回定例会で決まったこと…… 3
研修報告…… 4
審議した議案と各議員の賛否…… 5
一般質問　町政を問う…… 6
追跡調査・編集後記…… 10

新年のごあいさつ

副議長
阿久津（あくつ）　則（のり）男（お）

議長
小坏（こあくつ）　孝（たかし）

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、町議会活動に対しまして、皆様方より温かいご支援ご理解を賜り心から感謝し、改めて厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年2月25日に城里町議会議員選挙が行われ、3月11日の任期満了をもって、現在の新体制議会となりました。

その新体制議会において、私達がそれぞれ正副議長として推挙され就任致しまして初めての新年を無事迎えることが出来ました。

これもひとえに城里町民皆様のおかげであると、深く感謝申し上げます。

町議会では、議員提案により議員定数を2名削減して14名とし、開かれた議会、身近な議会を目指し常に協議を行っており、全議員一丸となって議会改革に取り組んでいるところでございます。

これからも、町民の皆様からのご意見などを十分お聞きして活発な議論を重ね、城里町における議員の役割やあり方なども協議しながら、町民と協働する議会を目指し全力を尽くして取り組んでまいります。

さて、本年は4月に統一地方選挙が実施され、5月には平成の元号が幕を閉じ、新元号に変わります。

9月28日からは、国内で一番大きなスポーツ大会である国民体育大会が45年ぶりに茨城県で開催され、城里町では県立水戸桜ノ牧高等学校常北校体育館においてボクシングが行われます。

このように、2019年は重大なイベントが控えており、心機一転そして、躍動感にあふれる良い年となる予感が致します。

町民の皆様にとりましても、本年もご健勝で明るく、幸せにみちあふれた実り多き年となりますことを心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

第４回定例会

第４回定例会は、12月４日から11日の８日間の会期で開催し、上遠野町長から条例改正・制定等３件・契約の締結１件・補正予算７件・人事案件１件が上程され、すべて原案のとおり可決・同意しました。

また、陳情２件、報告６件がありました。

条例改正・制定等

可決

▽城里町税条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

（前納報奨金制度を廃止するもの）

▽城里町医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

（精神障害者保健福祉手帳１級所持者を対象に加えるもの）

▽城里町附属機関の設置に関する条例の制定について

町条例を制定

（附属機関の適正な設置及び運営を図るため，その根拠となる条例を制定するもの）

契約の締結

可決

▽工事請負契約の締結について

平成30年度城里町新ごみ処理施設建設工事

契約金額　３０億５２０万円

契約の相手方

エスエヌ環境・コスモ綜合建設特定建設工事共同企業体

契約の方法　特殊指名競争入札（意向確認型）

補正予算

可決

▽平成30年度城里町一般会計補正予算（第３号）について

追加補正額

６億６，８７０万７千円

予算総額

１０３億２，６２８万５千円

▽平成30年度城里町国民健康保険特別会計補正予算（第１号）について

（事業勘定）

追加補正額

１億３，００１万７千円

予算総額

２５億６３７万８千円

▽平成30年度城里町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第１号）について

平成31年４月１日から契約の履行をしなければ業務に支障が生じるものについて２件の債務負担行為を設定したもの

▽平成30年度城里町介護保険特別会計補正予算（第３号）について

（保険事業勘定）

追加補正額

２３２万４千円

予算総額

２１億３，６１７万４千円

▽平成30年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算（第３号）について

平成31年４月１日から契約の履行をしなければ業務に支障が生じるものについて７件の債務負担行為を設定したもの

▽平成30年度城里町農業集落排水事業特別会計補正予算（第２号）について

平成31年４月１日から契約の履行をしなければ業務に支障が生じるものについて５件の債務負担行為を設定したもの

▽平成30年度城里町水道事業会計補正予算（第１号）について

平成31年４月１日から契約の履行をしなければ業務に支障が生じるものについて２件の債務負担行為を設定したもの

人事

同意

▽城里町副町長の選任につき同意を求めることについて

次の方の選任に同意しました。

仲田　不二雄氏（上圷）

平成31年1月1日から4年間。

陳情

採択

▽地域と住民の安全を守るために、日本原子力発電㈱が東海第二発電所再稼働をしないよう求める意見書採択に関する陳情

▽「医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める意見書」を国に提出することを求める陳情書

発議

可決

▽地域と住民の安全を守るために、日本原子力発電㈱が東海第二発電所再稼働をしないよう求める意見書

経済産業大臣、原子力規制委員会委員長、茨城県知事へ意見書を提出しました。

▽医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める意見書

内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣へ意見書を提出しました。

研修報告　議会運営委員会

平成30年11月8日　東京都秋葉原

東京都秋葉原において、実際にタブレットを操作し、ペーパーレス議会の研修を行って参りました。

ペーパーレス会議システムとは、議案書をタブレットに入れ、数千枚という紙を無くして議会を開催するというものです。

このタブレットに入った議案書は全員が同じ画面を見ることが出来、説明者がページをめくると全員のページもめくれ、マーカーを引けば全員の画面で同時にマーカーが引かれます。

プロジェクターの画面が手元にあるイメージで、画面は非常に見やすいものでした。

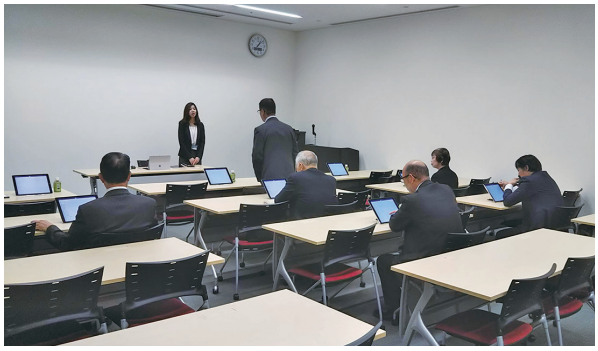
また、このシステムは、議会に特化したシステムではなく通常の会議、研修でも使えるもので、有効利用が図られるとの事です。

実際の運用面を考えると、執行部との事前すり合わせや、議会運営方法の検討、議場や役場庁舎内のWi-Fi（ワイファイ）設備の構築等、様々な問題が出てきます。

先進事例の話を聞くと議会のみ先行してしまい、執行部は従来通りの方法だったり、結局は紙とタブレットの両方を使って対応したりと、まだまだ検討しなければならない点が多々あると感じました。

執行部と連携し、城里町としてベストな運用体系が構築できれば多少コストはかかるかもしれませんが、それ以上の業務改善につながると思われます。

今後の議会運営の方向性の一端を垣間見る事が出来た大変参考になる研修となりました。



審議した議案と各議員の賛否

第４回定例会の議案等の表決を、賛成は○、反対を×、欠席は－で表示してあります。

議案名＼議員名	桜井和子	加藤木直	猿田正純	藤咲芙美子	片岡藏之	薗部一	三村孝信	河原井大介	関誠一郎	阿久津則男	小林祥宏	杉山清	鯉渕秀雄	小坏孝
城里町税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長のため採決に加わっていない
城里町医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町附属機関の設置に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成30年度城里町一般会計補正予算（第３号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成30年度城里町国民健康保険特別会計補正予算（第１号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成30年度城里町後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成30年度城里町介護保険特別会計補正予算（第３号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成30年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算（第３号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成30年度城里町農業集落排水事業特別会計補正予算（第２号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成30年度城里町水道事業会計補正予算（第１号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
城里町副町長の選任につき同意を求めることについて	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
地域と住民の安全を守るために、日本原子力発電㈱が東海第二発電所再稼働をしないよう求める意見書	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議会を傍聴しましょう！

次回の定例会は３月５日を予定しております

傍聴者報告
第４回定例会
（12月４日～11日まで開催）　19人

車いすでの傍聴も出来ます。

日程など詳しいことは議会事務局またはホームページでご確認ください。
TEL.029-288-3111（内線302）　http://www.town.shirosato.lg.jp

一般質問

町政を問う

今回３名が質問し、
その要約を掲載しました。

藤咲　芙美子　議員 …… 7

・後期高齢者の健診について

・町民センターグラウンドの契約について

・町民センターグラウンド芝の処理方法について

河原井　大介　議員 …… 8

・病院誘致について

・移住・定住事業について

・アツマーレについて（企業誘致）

三村　孝信　議員 …… 9

・小松地区の40haの町有地の現況と今後の利用計画について

・石塚小学校放課後児童クラブ跡地について

・町の魅力発信へスポーツの活用について

ご報告

議会だより54号の杉山議員の一般質問において、「ほかにも公金横領が」との掲載がありました。町民から監査請求があり、監査委員が監査した結果、公金横領の事実は認められませんでした。

「町政を問う」の掲載記事は、質問者本人の寄稿によるものです。

藤咲（ふじさく）　芙美子（ふみこ）　議員

後期高齢者の健診について

《町長》負担軽減については今後の検討課題。

藤咲　75歳になった後期高齢者の追加健診が有料になり400円が増額され、2，150円となる。高齢者は年金暮らしが多い。そこにこそ手を差し伸べるべきだ。追加健診の無料化、または減額を求める。人間ドック検診は4万円の全額自己負担だ。水戸市、茨城町など近隣市町村は半額の補助を行っている。当町でも特定検診者並の補助を求める。

町長　負担軽減については今後の検討課題とする。人間ドック補助については来年度予算へ向け検討する。

町民センターグラウンドの契約について

《町長》グラウンドの契約について適切だ。

藤咲　七会中学校跡地のグラウンド芝の維持管理契約では水戸ホーリーホック（以下HH）社長から町長あてに「グラウンドの芝管理の委託についてはO社を委託してください、委託料は2，500万円になる。委託料には芝刈り機などの危機を持ち込んでいただくことが条件。O社を委託した場合はHHのグラウンドの使用料を500万円に300万円を上乗せする。軽トラダンプを配置してほしい」との願いがあった。

七会町民センターグラウンド

町長自ら起案した文書で提案通り行うと返事をした。それを機に随意契約の方向に傾いていったのではないか。

町長　特殊な技術、機器、資格を必要な設備投資で随意契約できる。七会町民センターグラウンドの契約について適切だ。

町民センターグラウンド芝の処理方法について

《町長》芝カスは産業廃棄物にあたると規定されていない。

藤咲　町民センターグラウンドの芝管理はO社が行っている。刈り取った大量の芝を役場の職員が軽トラダンプで環境センターに無料で搬入していると聞く。グラウンドの芝は一般廃棄物と言えるのか。廃棄物処理法では一般廃棄物とは産業廃棄物以外の廃棄物で、産業廃棄物とはこの芝を含め、事業活動に伴って生じた廃棄物をいう。環境センターは一般廃棄物以外のごみは搬入できない。町民は有料だ。これは不公平だ。芝の維持管理は業者に委託している。すべての費用はその業者が負担すべきだが町長の認識は。

町長　芝カスについては産業廃棄物にあたると規定されていない。よって一般廃棄物である。

病院誘致について

《町長》検討委員会を立ち上げる。

河原井（かわらい）　大介（だいすけ）　議員

河原井　選挙公約で町の中心部に病院を誘致するということだが、誘致をすることになった理由についてお伺いする。現在、城里町の住民が実際にどのくらいの方々が診察&在宅治療&看護によってご苦労されているのか。また、救急車の町外への搬送件数等を教えてほしい。

町長　以前の町民アンケート調査結果で医療体制の充実が求められていた。質問の病院誘致の数字的な根拠については、わからない。今後調査、確認する。

河原井　具体的にどのような病院というものをイメージしているのか。

町長　検討委員会を立ち上げる。残念ながら語るだけの病院の具体像は持ち合わせていない。

城里町民センターアツマーレについて（企業誘致）

《町長》町民のアツマーレ利用を促進していきたい。

河原井　㈱水戸ホーリーホックと城里町で協定書を結び現在までに、公金約４億円を使いクラブハウス&サッカーグラウンド二面を整備し、旧七会中学校に併設しているが、町にとって不利な条件で協定書が結ばれているがいくつかの条項について、今後、アツマーレの運営に支障をきたす箇所があると危惧するが。

町長　城里町にとって不利な協定書の条項については、㈱水戸ホーリーホックの沼田社長に見直しの申し入れをしている。

河原井　当初は、企業誘致として、民間企業の活力を生かした町づくりを根幹としたスポーツ振興政策と地域魅力発信事業の目的でアツマーレを整備すると説明があった。また、事業が開始される事で、年間の経済効果は、約１億円と町は公表していたが、今までのところ、役場では、実際に経済効果等の数字的な根拠については、検証していないとのことだが。

町長　企業誘致、経済波及効果について説明した記憶も経済効果を目的とした経緯も無い。例として、鹿島アントラーズのような地域愛着の核となり、郷土愛を育む核としての㈱水戸ホーリーホックの誘致だ。

河原井　相当な公金額の投資をし、本来の企業誘致と経済波及効果の目的を達成する為に町として全力で努力し、真剣に考える必要があると思うが、今後の魅力的なアツマーレの活用法とは。

町長　ケーズスタジアムという名前を付けるためにケーズデンキが２，０００万円支出している。アツマーレもいろんなメディアに出てきているので宣伝効果で経済価値をあげている。町民のアツマーレ利用を促進していきたい。

〈その他の質問〉

・移住・定住事業について

三村（みむら）　孝信（たかのぶ）　議員

小松地区の40haの町有地の現況と今後の利用計画について

《町長》企業誘致、売却等も含めて積極的にＰＲしていきたい。

三村　合併前に旧常北町が国から購入した山林が40haあるが管理状況は。

当時は、墓地開発が計画されていたが需要が見込めないとして中止した。そのまま15年近く塩漬けされているが今後の利用計画はあるのか。

町長　町有林として維持管理を行っている。

現在、具体的な企業からの買い入れの申し込みはない。今後、企業誘致、売却等も含めて積極的にＰＲしていきたい。

三村　町は、合計で９億５千万円を支出している。有効活用のため、議会も様々な提言をしていきたい。

石塚小学校放課後児童クラブ跡地について

石塚開放学級

《町長》具体的な案は今のところない。

三村　２０１９年３月に閉園を予定している常北幼稚園へ児童クラブを移す計画があるのか。プレハブ棟も、築15年以上たち老朽化している。撤去後の畜連跡地の利用計画はあるのか。

町長　今年度中に放課後児童クラブ施設整備検討委員会を設置する。建てかえるにしても、他の場所で運営しなければならない。その場合常北幼稚園に移すことを考えねばならない。更地にした畜連跡地については、児童クラブ関連施設以外の具体的な案は今のところない。

町の魅力発信へスポーツの活用について

《町長》日本一のサイクリングエリアを県央地区に整備するよう知事に要望した。

三村　ホロルの湯をスタート地点とするサイクリングロードマップが好評だ。国も２０１７年に自転車活用推進法を施行し、健康・環境両面から利用を促している。また、シクロクロスの町内開催も定着してきた。そこで自転車活用の先進地を目指す考えはないか。

町長　太平洋沿岸から涸沼・那珂川堤防を利用した日本一のサイクリングエリアを県央地区に整備するよう知事に要望した。

また、開発公社でレンタサイクル等の事業を検討したい。

どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をした。

質問

配食サービスと高齢者見守り、生活支援システムづくりについて

（平成28年６月）

配食サービスは利用者に喜ばれている。対象と回数を広げる考えはあるか。
高齢者の見守り、生活支援システムづくりの構築が必要だと思うがどうか。

循環型ごみ処理の町づくりの考えは

（平成29年３月）

ごみを燃やすだけのやり方から脱却し、ごみ減量、再利用、再資源化という循環型社会に踏み出す最良の機会だ。

答弁

きめ細やかな体制をつくるよう努力したい

配食サービスの利用者は144名。200円と低廉なのでこの料金でやっていく。高齢者の見守り、生活支援システムづくりは、配食サービスやヤクルト配達のほか、きめ細やかな体制をつくるよう努力したい。

減量化に取り組んでいきたい

今後ごみ減量化には町としても取り組んでいきたい。

現在の状況は、こうなっています

新たに郵便局と地域見守り活動に関する協定書を締結した

配食サービスは166名が利用しており、対象範囲と回数は増やしていないが、利用者数は増えている。高齢者の見守り、生活支援システムづくりについては、町内の農協をはじめとした７事業所に加え、新たに町内５つの郵便局及び水戸中央郵便局と地域見守り活動に関する協定書（高齢者の異変を発見した場合、情報提供を受ける）を締結した。

分別収集などの減量化を検討していく

新ごみ処理施設は、2021年3月完成を予定している。
新施設においても、ごみの減量化は大きな課題の一つだ。一般廃棄物処理施設整備検討委員会を立ち上げ、ごみの分別収集などの減量化、リサイクルや生ごみの再資源化を検討していく。

編集後記

今年こそは！と決意しスタートした新しい年も、早いもので節分を迎え、二月四日は「立春」。暦の上で春の始まりの日だそうです。確かによく見ると水仙やチューリップの芽が地面から顔を出し、寒さの中にも春の訪れを感じる今日この頃です。

季節が変わる様に、間もなく平成という時代の幕が下りようとしています。

寂しいような嬉しいような三十年という平成の時代に皆様の心に残ったものは何でしょうか。今回、皆様のお手元に届く議会だよりは、平成最後の発行になるかと思います。

今年は猪突猛進「いのしし年」笑顔に真っ直ぐ、幸せに真っ直ぐ、本年が皆様にとって笑顔あふれる一年になりますようお祈り申し上げます。

桜井　和子　記

議会広報委員会

委員長　阿久津　則男
副委員長　三村　孝信
委員　猿田　正純
　　藤咲　芙美子
　　加藤木　直
　　桜井　和子

平成31年２月発行　城里町議会
編集：議会広報委員会

〒311-4391
茨城県東茨城郡城里町石塚1428-25
TEL 029-288-3111（内線302）
FAX 029-288-7290